

次期九州大学総長に求められる資質・能力等の基準について

令和7年1月23日
総長選考・監察会議決定

九州大学が、多くの学生と研究者にとって魅力ある世界最高水準の教育・研究を展開するために、次期九州大学総長に求められる資質・能力等の基準について、人格が高潔で、学識が優れ、大学の教育・研究・経営に高い見識を持つ者であることを前提として、以下のとおり定める。

- ・ 我が国を代表する基幹総合大学の指導者として、自由な発想で活動できる真にアカデミックな教育・研究環境を実現し、九州大学を核として、日本ひいては世界の学術界を牽引する指導力を有すること。
- ・ 高等教育の中核としての大学の教育活動を主導し、次代の社会を担う優れた人材の育成を進める手腕を有すること。
- ・ 世界最高水準の国際的な教育研究拠点を構築し統括する指導力と、産学官連携をはじめ、広く社会と協働する対話力・発信力、新たな価値創造と人材育成を通じて、未来社会への貢献を主導する実行力を有すること。
- ・ 得られた研究成果と次世代人材を社会に還元する視野を持ち、安定した経営基盤を構築し、大学を発展に導く行動力を有すること。
- ・ 九州大学百余年の伝統の上に、教学と経営とを適正に両立させ、教職協働を促進して機能的な組織を構築・運営するための統率力、危機管理能力を有すること。